



感染委員会



ここ数年は、遠出する機会もほとんどありませんでしたが、コロナウイルス感染症が5類へ変更となり施設の感染対策も徐々に緩和し始めました。

電車に乗って遠足に行ったり、数年振りに合同のクリスマス会を実施したり、子ども達は初めての経験に目を輝かせていました。胃腸炎やインフルエンザ等も流行していますが、感染対策に気を付けながら楽しい日常生活を送れるよう職員で意見を出し合っています。完全に元の生活に戻るにはまだもう少し時間が掛かりそうですが、できることから少しずつ始めていきます。



济生会川口乳児院 概要

〔理念〕

济生会の社会的役割を理解し、心身共に健やかに成長できる保育看護を提供し、児童と保護者を支援します。

〔基本方針〕

1. 根拠に基づいた適切な養育の提供。
2. 児童の権利を尊重し、健康と安全性を高める。
3. 親子の絆を大切に、家庭との信頼関係を築き連携を図り家庭復帰を支援する。
4. 病気や障害を持つ児童は、必要な医療を受けながら健康に育つよう援助する。



令和6年4月 第51号

社会福祉法人 济生会 济生会川口乳児院

〒332-0021 埼玉県川口市西川口 6-9-7

TEL 048-256-8500

FAX 048-256-9870



麗らかな春の陽気が続く頃となりましたが、皆さまお健やかに過ごしてでしょうか。新年度より、当乳児院の院長を拝命します八木橋です。加藤院長をはじめ諸先輩方が長年にわたり積み上げてこられたものを大切にしながら、地域や関係機関の方々のご協力を賜り、子どもやご家族、里親さんへの支援の充実を図ってまいりたいと思います。そして、職員が各々の専門性を活かし協働することで、微力ながら地域社会のニーズにもお応えできる施設をつくっていきたく願っています。引き続きまして、ご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。



1月5日、正眼寺に初詣に行きました。

独特の雰囲気にも固まる子もいましたが、ほとんどの子ども達はお地蔵さんや提灯に興味津々。参拝の順番を待つ間、「これは？これは？」とあちこち散策していました。1人ひとりお賽銭を握りしめ、職員の動きを真似してぺこりとお辞儀。上手に参拝することができました。

今年も1年、子ども達が健康で元気いっぱい過ごせますように。



秋・冬の行事

運動会

体操着に着替えカラー帽子を被り、いつもとは違った装いで運動会を行いました。職員と一緒にジャンボリーミッキーやエピカニクスを踊りました。



子ども達はいつもと違うお部屋に少し緊張しながらも、音楽が流れると楽しそうな笑顔を見せてくれました。踊った後はみんなで体操着姿で記念写真を撮り、楽しい時間になりました。

七五三

11月中旬、和楽備神社に七五三のお参りに行きました。今年は五歳男児1名、三歳男児2名、女児3名と合計6名の子どもが七五三を迎えました。着物を着て「可愛い～」と鏡の前で見とれていたり、少し緊張した顔をしていたり、色々な表情を見せてくれました。

お参りでは保育者の見本を見て、自分でお賽銭を入れて拍手やお辞儀をしていました。とても上手にお参りすることができ、子ども達の成長を感じられた良い七五三となりました。



クリスマス会

12月25日、1年ぶりに子ども達と職員でクリスマス会を開催しました。海組はアイドルとファンに変身し「NKG48 クリスマスライブ」を、空組は劇「てぶくろ 冬の贈り物」を職員と子ども達で披露しました。笑ったり、踊ったり、音楽に合わせて体を揺らしたりと子ども達も職員もとても楽しんでいました。



会の終盤ではサンタさんとトナカイさんが子ども達にたくさんのプレゼントを持ってきてくれました！大泣きする子、緊張している子、喜んでいる子と普段とは違った子ども達の表情が見られました。来年もサンタさんが来てくれますように！！

